事業所名　グループホーム太陽の家

作　成　日　：　平成27年9月25日

評価結果

市町提出日　：　平成27年9月29日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の訓練を実施しているが、地震、火事の想定はもちろんのこと、様々な災害を想定した訓練が必要である。避難訓練は毎回実施しているが、連絡網を利用した通報訓練やその他バリエーションを増やした訓練が未充足な状態である。	法定訓練のみに捉われず、様々な角度から訓練内容を見直し、実情に沿った訓練内容を充実していく。	代表者、管理者、職員が一丸となりどのような訓練内容が必要であるのか話し合った上で訓練内容を検討していく。特に夜間の災害時に対応の遅れが予測されることから、夜間を想定した訓練内容を充実していく。	6 か月
2	2	地域との関わりが希薄である。認知症サポーター養成講座を開いたり、地域行事に参加したり徐々に関係は築けつつあるが、まだまだ相互間の関係性が密になっているとは言い難い。事業所から更に情報や役割を発信していかなければならない。	事業所の地域における役割を認識してもらい、地域から信頼される事業所を目指す。	地域での介護相談会の開催頻度を増やし、求められているものが何であるのかを明確につかむ。その上で、需要に合った供給ができるよう介護相談会の内容もその都度見直していく。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。